

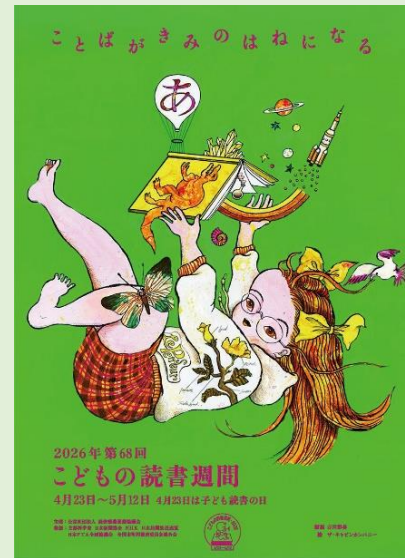
4月27日は子ども読書の日

こどもの読書週間

4月23日～5月12日

## 『ことばがきみのはねになる』

『子どもたちにもっと本を!』との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、2000年より、今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。



—— 本選びに迷ったら「今、子どもが興味をもっている事」「定番の名作シリーズ」とか、図書館に来て表紙を見て本を選ぶのも楽しいですよ ——

## 2026年 第23回「本屋大賞」ノミネート10作品

全国の書店員さんが「いちばん売りたい本」を選ぶ文学賞として知られている本屋大賞

**大賞作品の発表は4月9日!!**

タイトル	著者名	出版社	請求記号
暁星	湊 かなえ	双葉社	F ミナ
ありか	瀬尾 まいこ	水鈴社	F セオ
イン・ザ・メガチャーチ	朝井 リョウ	日経 BP 日本経済新聞出版	F アサ
失われた貌	櫻田 智也	新潮社	F サク
エピクロスの処方箋	夏川 草介	水鈴社	F ナツ
殺し屋の営業術	野宮 有	講談社	F ノミ
さよならジャバウオック	伊坂 幸太郎	双葉社	F イサ
熟柿	佐藤 正午	KADOKAWA	F サト
探偵小石は恋しない	森 バジル	小学館	F モリ
PRIZE	村山 由香	文藝春秋	F ムラ

毎年

4/2

は国連の定めた世界自閉症啓発デー

4/2～4/8は、発達障害啓発週間

## 『ちがいはちから、つながりは未来』

国連で、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とする事が決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。日本でも、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

自閉症をはじめとする発達障害について知ること、理解することは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるのではないのでしょうか。

尾島図書館では、自閉症・発達障害の理解促進につながる資料を幅広く集めた特設コーナーを設けました。



たすく

郡司 竜平／著  
東洋館出版社

明るい未来は必ず来る。自閉スペクトラム症のたすく、双子の妹、奮闘する母、医師である父。4人家族が全力で駆け抜けた30年間で、小学校教師として小1のたすくと出会い伴走し続けた著者が綴った作品



自閉症の僕が、今も跳びはねる理由  
東田 直樹／著  
KADOKAWA

奇声は止められる？ 人の目の前を横切るのはどうして？ ひとりでいるのはなぜ？ 自閉症者の内面をQ&A方式で分かりやすく紹介している



わたしは、あなたとわたしの区別がつかない  
藤田 壮眞／著  
KADOKAWA

自閉症者は何を考えているのか。世界がどういう風に見えるのか。15歳の自閉症当事者が、幼稚園時代から小・中学校、高校までを振り返り、葛藤や悦びなど、その心の声をまっすぐに綴った作品



自閉症が30歳の僕に教えてくれたこと  
東田 直樹／著  
KADOKAWA

自分らしく生きたい。会話のできない重度の自閉症である著者が、日常の中で感じたことや考えたことを綴る。30歳のときに発信したツイートを中心に、エッセイや詩も加えた小説



「発達障害」の解剖図鑑  
三田 晃史／著  
誠文堂新光社

発達障害(神経発達症群)について、病名ではなく「体質」と「気質」の観点からその症状を成り立たせている特性に注目し、より細分化して60に分類。それぞれの特性に対する理解や接し方を解説している

4月休館日 6日(月) 13日(月) 20日(月) 24日(金) 27日(月)

